

平成28年度 燕市・西蒲原郡生徒指導部 活動報告

部長 高田 容夫

1 研究主題 子どもが主体的に生活を向上させるための工夫

2 研究の概要

(1) 講演会（第2回部会）

① 日時・会場 6月7日（火） 15:15～16:30 吉田南小学校

② 講師 株式会社 創風システム 猪俣 隆行様

③ 演題 ネットトラブルの事例と学校としてすべきこと

④ 内容

○ネットトラブルの状況・事例として、ひぼう・中傷の書き込みや個人情報の掲載がある。

・未然対策実施のポイント

中学校区単位での情報共有、転任者の前任校での取組の情報、保護者・地域への情報提供や啓発活動

・家庭でできる防止策

子どもと共に行うルール作りと日頃からのコミュニケーション、フィルタリングとペアレンタルコントロール

(2) 各校の取組の成果と課題（第3回部会）

① 日時・会場 11月30日（水） 15:15～16:30 吉田南小学校

② 各校の実践発表と情報交換 研究主題を受けた各校の取組の成果や課題

・生活目標の提示と全校や学級の取組の可視化、年間を通した評価と賞賛

・あいさつ運動の取組

あいさつの木、名人カード、キャラクター募集、中学校や保護者との連携、チャンピオン紹介、6年生の提案、異学年集団による取組、ハイタッチ運動 等

・異学年集団の取組

児童会祭りの出店、文化祭でのペア学年鑑賞カード、ペアで遊ぼうデー、縦割りグループ清掃・遠足・読み聞かせ・登山・朝会・弁当の日・大縄大会、メッセージカード交換 等

・いじめ防止の取組

めあて掲示と集会での発表、心の教育参観日、道徳授業、PTA行事との関連 等

③ ご指導 燕市立小池小学校 高田 容夫 校長先生

・取組が硬直化している場合がある。柔軟な意識を持ち、改善を図ることが大切である。

・問題の未然防止のためには担任と子どもの信頼関係が大切である。生活指導主任が力をつけてしっかりと支援して欲しい。

3 成果と課題

第2回の部会では、ネットトラブルに対する具体的な予防策や取組を学ぶことができた。第3回の部会では、各校の生徒指導部や生活指導主任としての具体的な取組の発表があった。2回の研修で得られたことを、各部員が各校に戻って生かされることが大切だと考える。